

目次

□巻頭言 トンネル工事の機械化と NATM 工法 …吉 村 恒 / 1  
 NATM 工法によるトンネルの試験施工……………遠 藤 健 二 / 3  
 回転式工法による東北新幹線盛岡線路橋受けた架設工事  
 ……………島 田 三 夫 / 10  
 万国博お祭り広場大屋根降下工事—VSL ストランド工法  
 ……………佐 竹 幹 弘 / 16

グラビヤ—万国博お祭り広場大屋根降下工事

各種断面形状の構造物に適用できる

スリップフォーム工法—バリコンシステム ……曾 根 隆 之 / 21  
 ……鶴 田 賢 治

□随 想 海 上 都 市 ……………鈴木 悦 郎 / 24

大型振動ローラによるアスファルト舗装の転圧試験

……………中 垣 光 弘 / 26  
 ……………坂井田 美 晴

□建設機械の現状

1. 土工機械

1.1 トラクタおよびブルドーザ……………苗 代 享 祐 / 33  
 1.2 ローダ……………長谷川 保 裕 / 38  
 1.3 ショベル系掘削機……………杉 山 庸 夫 / 42  
 1.4 スクレーパ……………三 宅 公 男 / 50  
 1.5 ダンプトラック  
 1.5.1 重ダンプトラック……………水 野 忠 俊 / 52  
 1.5.2 普通ダンプトラック……………神 田 慶 秋 / 54  
 1.6 モータグレーダ……………森 野 啓 二 / 55  
 ……早 坂 久 男  
 1.7 締固め機械……………小 山 富 士 夫 / 57  
 ……遠 藤 徳 次 郎

□部会研究報告

新工法調査報告 (5) ……………調 査 部 会 / 61

□新機種ニュース……………調 査 部 会 / 65

□整備技術

ディーゼルエンジンの吸気系統の保全……………整備技術部会 / 69

□ISO 規格紹介

建設機械の安全性の必要条件  
 および居住性に関する ISO 標準規格 (12) ……I S O 部 会 / 72

□統 計

建設工事受注額・建設機械受注額・建設機械卸売価格の推移  
 ……………調 査 部 会 / 75

行 事 一 覧…………… / 76

編 集 後 記……………(桑原・福来) / 78

◀表紙写真説明▶

SV 90 型 振動ローラ

酒井重工業株式会社

本機は路体、盛土、フィルダム、土地造成および改良等の振動締固めを主用途として開発されたもので、特長および性能は、①振動は振幅2段可変、振動数無段可変であり、盛土からアスファルトベースまで広範囲に適應する、②出力に十分余裕あるエンジンを搭載している、③走行、振動、操向の駆動は静油圧式である、④ローラは岩やれきへの振動転圧にも十分な強度を有する、⑤タイヤは扁平率の大きい低圧ワイド型を採用している等である。

なお本機の概略仕様は次のとおりである。

総重量……………	9,170 kg
前輪 (鉄 輪) ……	4,790 kg
後輪 (タイヤ) ……	4,380 kg
全 長……………	5,250 mm
全 幅……………	2,230 mm
全 高……………	2,180 mm
登坂能力……………	12 度
走行速度 (前後進とも) ……	4 段、0~28 km/hr
起 振 力……………	Low 15 t/2,400 cpm
	High 17 t/1,700 cpm
機 関……………	いすゞ DA 640 T
操向装置……………	アーティキュレート・油圧追従式